

吹奏楽指導者・学生リーダーのための

第28回 吹奏楽ゼミナール



JAPANESE BAND DIRECTORS ASSOCIATION (JBA)
社団法人日本吹奏楽指導者協会

ホームページ <http://www.jba-honbu.or.jp/>

日時 平成21年12月28日(月)12時30分～30日(水)12時10分

会場 洗足学園音楽大学
川崎市高津区久本2-3-1
東急田園都市線溝の口駅、JR南武線武蔵溝ノ口駅下車徒歩8分

主催 社団法人日本吹奏楽指導者協会(JBA)

後援 文部科学省
洗足学園音楽大学・洗足学園短期大学
社団法人全日本吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟

協力 洗足学園音楽大学シンフォニックウインドオーケストラ

(同時開催 第24回吹奏楽指導者認定試験要項別掲)

～．～．～．吹奏楽指導者として、あなたの悩みは？ ．～．～．～

あなたの場合は如何ですか？

- ◆優秀なバンドと自分のバンドとでは何が違うのか判らない。
- ◆どうすればもっといい演奏ができるようになるのか判らない。
- ◆具体的な指導法や効果的な指導法についてのノウハウが判らない。
- ◆部活動や団体の運営について相談したり、指導を仰ぐ機会が少なく、問題解決がなかなか難しい。
- ◆ある程度の指導能力を身に付けてはいるが、更なる向上のための方策や情報が少ない。
- ◆自分自身が指導者としてマンネリに陥ることが不安になる。
- ◆大学では音楽専攻ではなく他の教科が専門であるため、音楽の基礎的なことが判らない。
- ◆音楽は専攻したが、ピアノ科や声楽科であったために管楽器のことについては判らない。
- ◆学生リーダーとして何をすればいいのか、その方法等が判らない。

このゼミナールは、そのような指導者の悩みを解決するために、吹奏楽界の第一線で活躍されている講師陣を迎え、充実した講座を開設しています。

コースは、入門基礎から応用まで種々のコースとカリキュラムを設定しており、**上級コース、中級コースⅠ、Ⅱ、入門コース、学生リーダーコースの区分**により、受講者の**経験に応じて選択**できるよう設定されています。吹奏楽指導のポイントを掴み取り、それを**どのように指導の現場で生かしていくか**をキーワードに、実践的で即役に立つ内容となっています。講習科目も**指揮法、合奏法の能力向上**をはじめとして、**管打楽器指導法、編曲、楽典等の理論やゼミ形式による悩み相談**等、密度の濃い講習会です。(モデルバンド：洗足学園音楽大学シンフォニックウインドオーケストラ、法政大学第二高校吹奏楽部、楽器指導法モデル：都立片倉高校吹奏楽部)

また、それぞれが持つ悩みや経験を講師や受講生相互に話し合うことにより、**指導のヒントや問題解決の糸口**が得られるように、各種の「ゼミ」も開設しています。

第28回 吹奏楽ゼミナール

(社) 日本吹奏楽指導者協会 会長 遠山 詠一
生涯学習・社会教育委員長 野中 凶洋和

◆ 主旨と目的 ◆

本ゼミナールは、(社) 日本吹奏楽指導者協会が主催し、我が国における吹奏楽の普及と吹奏楽指導のあり方について研究するとともに、次代を担う吹奏楽指導者の育成と指導者の技術・音楽性の向上と現職教員及び一般吹奏楽指導者等の生涯学習の機会の充実を図ることを目的とし、吹奏楽指導者を対象に毎年一回開催しています。

講習内容は、吹奏楽に関する幅広い知識・技能の修得と運営法等の不可欠な事項について、実用面に重点を置き、即実践の場で役立つことを狙いとしてカリキュラムを編成しています。また、学校教育のカリキュラム編成上、現職教員の再教育の場としても社会的に意義の高い講習会です。

◆ コース設定 ◆ 次の5コースを設定しています。ご自分に応じたコースを選定してください。

【上級コース】(定員20名)

指導者として豊富な経験を有し、より専門的で高度な知識を習得したい方のために、**指揮法、楽曲指導法、編曲法に重点**を置き、個人・グループレッスン方式(モデルバンド:洗足学園音楽大学S.W.O)による密度の高い講習内容です。参加資格は、これまでに本ゼミナール上級または中級コース修了者、指導者認定試験3級(旧初級)以上認定、またはそれと同等以上の方とさせていただきます。

【中級コースⅠ】(定員40名)

指導者として5年以上程度の経験を有し、現場における様々な課題をお持ちの方のために、**指揮法の基本と応用**について勉強したいと感じている指導者を対象とし、指揮法、編曲法、楽器指導法、合奏指導法を中心に実践的でわかりやすく講習いたします。

(モデルバンド:洗足学園音楽大学S.W.O、法政二高吹奏楽部、楽器指導法モデル:片倉高校吹奏楽部)

【中級コースⅡ】(定員45名)

吹奏楽の指導を始めて3～5年程度の経験を有しているが、**基本から改めてじっくりと勉強したい**と感じている指導者を対象とし、指揮法及び編曲法の基本、楽器指導法、合奏指導法、運営法などを総合的に且つわかりやすく講習いたします。

(モデルバンド:洗足学園音楽大学S.W.O、法政二高吹奏楽部、楽器指導法モデル:片倉高校吹奏楽部)

【入門コース】(定員55名)

吹奏楽の指導は初めて、または日が浅い指導者を対象とし、**入門指揮法、楽器指導法、合奏指導法、運営法**などを総合的に且つわかりやすく講習いたします。(ピアノ科・声楽科の出身あるいは音楽科以外の教科担当で、吹奏楽を学びたい方にお勧めです。)

(モデルバンド:洗足学園音楽大学S.W.O、法政二高吹奏楽部、楽器指導法モデル:片倉高校吹奏楽部)

【学生リーダーコース】(定員20名)

大学生・高校生を対象とし、合奏法、指揮法など実践的な音楽面と、**学生リーダーとしての心得、役割**など運営面についても指導アドバイスいたします。

(モデルバンド:洗足学園音楽大学S.W.O、法政二高吹奏楽部、楽器指導法モデル:片倉高校吹奏楽部)

◆ 講師 ◆ (五十音順)

秋山 紀夫

埼玉県生まれ。武蔵野音楽大学、東京芸術大学(内地留学)、米国イーストマン音楽学校で学ぶ。
(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)名誉会長。

井上 学

京都産業大学卒業。早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド・阪急百貨店吹奏楽団指揮者。ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニーのオーケストラワークショップにてデュブロマ取得。(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)理事。

宇野 浩之

武蔵野音楽大学卒業。足立区立第十四中学校、豊島区立道和中学校、足立区立伊興中学校を経て現在足立区立第十一中学校に勤務。東京都吹奏楽連盟常任理事、東京都中学校吹奏楽連盟理事。

岡田 知之

1960年東京芸術大学卒業、92年迄N響打楽器奏者、75年創立の岡田知之打楽器合奏団で芸術祭優秀賞、音楽之友社賞受賞。芸大講師、国立音大教授、洗足学園音楽大学教授と学部長を歴任し名誉教授、札幌大谷大学音楽学部特任教授、N響理事、(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)理事。

紙谷 一衛

15歳から斎藤秀雄氏に指揮法を学び、19歳の時に東京フィルハーモニー交響楽団を指揮してデビュー。桐朋学園大学・東京音楽大学で教鞭をとり多数の有能な指揮者を輩出する。指揮活動は国内にとどまらず、ドイツ・イギリス・フランス・ロシア・アメリカ等での演奏会でも絶賛を浴びた。郵政中央吹奏楽団を現在まで46年にわたり指揮し、平成21年から(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)関東甲信越支部長をつとめるなど吹奏楽界でも指導的活動を行っている。

川本 統脩

2005年9月「愛・地球博」の「閉会式」と「愛・地球シンフォニー ファイナルコンサート」を指揮する等、多くのオーケストラに客演を重ねる一方、音楽大学に於いても永年指揮者を務める。(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)会員。

(ピアノ伴奏) 小林万里子

桐朋学園大学卒業。ソロコンサートの他、伴奏ピアニスト、オーケストラの鍵盤奏者、オペラのコレペティトウア等、幅広く活躍している。洗足学園音楽大学講師。

崎田 俊治

指揮法を高階正光、モーツアルテウム音楽院にてディター・ヴォルム、レオポルド・ハーガー各氏に師事。トロンボーンを関根五郎氏に師事。オペラから吹奏楽、そしてミュージカル等、幅広く指揮者として演奏活動をしている。現在、東京古典弦楽合奏団常任指揮者、東京S・G・S音楽監督。(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)会員。

(ピアノ伴奏) 安達多香子

桐朋学園大学卒業。エドワード・アワー、コンラッド・ハンセン、高柳朗子、末吉保雄の各氏に師事。北海道地区毎日学生コンクール入賞、釧路教育長賞受賞。現在、合唱、器楽、オペラ等の伴奏者として活躍中。

汐澤 安彦

東京芸術大学音楽学部卒業、同専攻科修了。ベルリン音楽大学、カラヤン・アカデミーに学ぶ。1973年、民音指揮コンクール(現・東京国際音楽コンクール)第2位。東京音楽大学シンフォニックウィンドアンサンブル指揮者及び東京吹奏楽団常任指揮者を歴任。1999年、日本吹奏楽学会第9回日本吹奏楽アカデミー賞受賞。東京音楽大学客員教授。

杉本 幸一

1958年静岡県生まれ。中学校より大学まで吹奏楽を経験。作編曲は独学。1988年課題曲「カーニバルのマーチ」を作曲したことから本格的な吹奏楽の作編曲活動に入る。(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)会員。

高山直也

武蔵野音楽大学卒業。ビクター等数々のレコーディングに参加。MALTAのCD『BRASS』では「ハーフ・ムーン・ストリート」のアレンジを担当。楽譜出版はヤマハ、音楽之友社等多数。創作活動はクラシックからジャズまで幅広い。

田中 賢

東京音楽大学作曲科卒業。作品は、オーケストラや室内楽、吹奏楽、合唱、バレエ音楽映像音楽など多岐にわたり、国内外で好評を得ている。主要作品は「メトセラⅠ」「メトセラⅡ」「紅炎の鳥」等多数。(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)会員。

中橋愛生

1978年生。東京音楽大学及び同大学院修了。日本音楽コンクール第三位、日本管打・吹奏楽アカデミー賞、JBA下谷奨励賞受賞。東京音楽大学講師、NHK-FM「吹奏楽のひびき」担当。

野中図洋和

元陸上自衛隊中央音楽隊長、指揮者。大阪音楽大学卒業後、1969年に陸上自衛隊音楽隊に指揮者として入隊。1986年から中央音楽隊長を務め、2005年4月退官。2000年中央音楽隊とのCD「王は受け継がれ行く」で第55回文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞。各コンクール審査員、吹奏楽指導者等として活躍中。(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)副会長。

(ピアノ伴奏) 利根川正子

三重県松阪市出身。武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻、卒業。現在、器楽、声楽、合唱等の伴奏をはじめ、室内楽、指揮法ピアノ奏者としても活動中。

萩原貴子

東京芸術大学附属高校、大学を経て同大学院修了。ミュンヘン国立音大に留学。第61回日本音楽コンクールフルート部門優勝、加藤賞受賞。ソリストとして活躍。日本コロムビアよりCDデビュー。全日本学生音楽コンクール審査員。

馬場正英

(社)全日本吹奏楽連盟理事、東京都吹奏楽連盟副理事長、東京都高等学校吹奏楽連盟副理事長、(財)日本音楽教育文化振興財団評議員、日本管打吹奏楽学会執行機関副執行委員、(財)多摩市文化振興財団理事、第1回JBA指導者認定試験合格、(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)理事。

藤田玄播

国立音楽大学卒業。作曲・編曲に従事し現在に至る。(社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)前会長。

山岸 博

東京芸術大学音楽学部卒業後、ベルリン音楽大学入学。1975年ベルリン交響楽団入団。76年ケルン市立歌劇場管弦楽団に首席奏者として入団。84年読売日本交響楽団にソロホルン奏者として迎えらる。CD、演奏会等で活躍。読売日本交響楽団ソロホルンニスト。洗足学園音楽大学教授。

◆ スタッフ ◆ (社)日本吹奏楽指導者協会(JBA)会員

阿部 勘一 平成17年度JBA吹奏楽指導者認定合格者

風間 大介 平成16年度JBA吹奏楽指導者認定合格者

藤原千恵子 平成5年度JBA吹奏楽指導者認定合格者

藤倉 明雄 平成18年度JBA吹奏楽指導者認定合格者

◆ 講座内容 ◆

はじめに 各講座は共通講座及び選択制の講座以外はコース別に受講してください。ただし、聴講のみであれば、申込みコース以外でも受講することができます。

1. 各コース共通講座

リハーサルクリニック（12月28日、各コース共通講座）＜汐澤安彦＞

モデルバンド（洗足学園音楽大学S.W.O）の指導を通して、曲のまとめ方や音楽表現の秘伝を教授します。
使用曲目：A. リード作曲「春の猟犬」（Hal Leonard版）

楽典入門（12月28日、入門及び学生リーダーコース共通講座）＜井上 学＞

吹奏楽指導者として最低必要限の楽典知識について講習します。

ベーシックバンドレパートリー（12月28日、上級を除く各コース共通講座）＜秋山紀夫＞

「20世紀の吹奏楽—その1」と題して“この曲だけは揃えておきたい”作品について講習します。

打楽器指導法（12月29日、上級を除く各コース共通講座）＜岡田知之＞

打楽器の演奏法と練習方法について、高校生の演奏者を指導しながら講習します。「合奏指導法」との選択が必要です。

木管楽器指導法（フルート）（12月29日、上級を除く各コース共通講座）＜萩原貴子＞

木管楽器の演奏法と練習方法について高校生の演奏者を指導しながら講習します。「金管楽器指導法」または「合奏指導法」との選択が必要です。

金管楽器指導法（ホルン）（12月29日、上級を除く各コース共通講座）＜山岸 博＞

金管楽器の演奏法と練習方法について高校生の演奏者を指導しながら講習します。「木管楽器指導法」または「合奏指導法」との選択が必要です。

合奏指導法（12月29日、上級を除く各コース共通講座）＜秋山紀夫＞

モデルバンド（法政二高吹奏楽部）の指導を通して「効果的な合奏指導法」について講習します。各「楽器指導法」との選択が必要です。

ポップス演奏法（12月29日、上級を除く各コース共通講座）＜井上 学＞

モデルバンド（法政二高吹奏楽部）の指導を通して、ポップス楽譜を教材に「こんなに楽しくなるポップスの演奏法」について講習します。

使用曲目：「未来予想図Ⅱ」 楽譜提供：株式会社ウインズコア

若手作曲家の自作の作品について（12月30日、各コース共通講座）＜中橋愛生＞

今回は、「科戸の鶴巢」、「玻璃プリズム」、等の作曲者でもあり、「閨下の桜樹」で平成21年度JBA下谷奨励賞を受賞する等、吹奏楽作曲家として特に評価の高い中橋愛生氏が、自作の作品について語ります。

2. ゼミナール（意見交換）

ゼミナール① クラス別討議（12月28日、各コース共通講座）※軽食付

悩み相談。軽食をとりながら日頃の悩みについて相談し、解決していきます。

- ・ 上級コース <藤田玄播> ・ 入門コース <野中図洋和>・<井上 学>
- ・ 中級コースⅠ<川本統脩> ・ 学生リーダーコース<馬場正英>
- ・ 中級コースⅡ<秋山紀夫>

ゼミナール② パネルディスカッション（12月29日、全コース共通講座）

<秋山紀夫、藤田玄播、野中図洋和、川本統脩、馬場正英、井上 学、杉本幸一>

テーマ：指導上の悩み・質問について コーディネーター <井上 学>

ゼミナール参加申込書に記入された指導上の悩み・質問について、各講師の助言を聞きます。

ゼミナール③ (12月30日)

・編曲作品発表 <藤田玄播> 上級コース

上級コース受講生の編曲作品をモデルバンド(洗足学園音楽大学S.W.O)を使用して発表する。

選択制 (上級を除く各コース選択制)

・運営法に関するQ&A (高校) <馬場正英>

高校の部活動の運営法について問題解決の糸口を探る。

・運営法に関するQ&A (中学) <宇野浩之>

中学の部活動の運営法について問題解決の糸口を探る。

・指揮法に関するQ&A <川本統脩>

指揮法に関するあらゆる悩みに答えます。

・編曲に関するQ&A <杉本幸一>

編曲に関するあらゆる悩みに答えます。

3. コース別講座

【上級コース】

指揮法 I (12月28日) <汐澤安彦>

受講生がモデルバンド(洗足学園音楽大学S.W.O)を指揮する個人レッスン方式(実技実習)または聴講により指揮法を実習します。

なお、実技実習受講希望者は事前に特別実習の申込みが必要です。(定員8名(先着順) 実習費4,200円)

使用曲目: A. リード作曲「春の猟犬」(Hal Leonard版)

※実技実習受講者は必ず各自スコアをご持参ください。

編曲法 I ①/②/③ (12月28日/29日) <藤田玄播>

実際に課題曲を編曲実習して、最終日(ゼミナール③)にモデルバンド(洗足学園音楽大学S.W.O)で音を出して編曲を検討します。時間が少ないので、受講生で手分けして編曲に当たりますが、できるだけ各自は事前に編曲を概成しておくことが望ましい。

課題曲: バッハ編曲(オルガン) 協奏曲第2番イ短調BWV593(参考:音楽之友社/新編 世界大音楽全集 器楽編54 オルガン名曲集III 188頁)

楽曲分析法 (12月29日) <川本統脩>

新しい曲を手にしたとき、指揮者・指導者は先ず楽曲を分析しなければなりません。さらに指揮法を研究し、そして練習手順を組み立てる必要があります。それらについてフリートーク形式で講習をします。

使用曲目: G. ヴェルディ作曲 歌劇「運命の力」序曲 / 杉本幸一 編曲(JBAスペシャルアレンジ版)

※必ず各自スコアをご持参ください。

※JBAスペシャルアレンジ版フルスコアが必要な方は、参加申込書でお申込みください。(実費1,050円)

なお、「運命の力」(JBAスペシャルアレンジ版)のフルスコアは上級コース受講者に限り販売するもので、予めご了承ください。(聴講される方は、各自でミニ・スコア等を持参してください。)

楽曲指導法 (12月29日) <紙谷一衛>

モデルバンド(洗足学園音楽大学S.W.O)の指導を通して、「音楽表現とは何か」について具体的に実習します。

なお、実技実習受講希望者は事前に特別実習の申込みが必要です。(定員8名(先着順) 実習費4,200円)

使用曲目: G. ヴェルディ作曲 歌劇「運命の力」序曲 / 杉本幸一 編曲(JBAスペシャルアレンジ版)

※必ず各自スコアをご持参ください。

※JBAスペシャルアレンジ版フルスコアが必要な方は、参加申込書でお申込みください。(実費1,050円)

なお、「運命の力」(JBAスペシャルアレンジ版)のフルスコアは上級コース受講者に限り販売するもので、予めご了承ください。(聴講される方は、各自でミニ・スコア等を持参してください。)

【中級コースⅠ】

指揮法Ⅱ－①（12月28日）＜川本統脩＞（ピアノ：小林万里子）

指揮法の基本と応用について練習題（斎藤秀雄著「指揮法教程」）及び楽曲を用いて実習します。

使用楽曲：指揮法教程練習題 No.3、No.4、No.7、No.8

G. ホルスト作曲「吹奏楽のための第二組曲」 ※できるだけ各自スコアをご持参ください。

指揮法Ⅱ－②（12月29日）＜川本統脩＞

モデルバンド（洗足学園音楽大学S.W.O）を使って、楽曲を用いてⅡ－①の反復実習をします。

使用楽曲：G. ホルスト作曲「吹奏楽のための第二組曲」 ※できるだけ各自スコアをご持参ください。

編曲法Ⅱ（12月29日）＜高山直也＞

楽器法の基礎やピアノピース（スコア）を小編成の吹奏楽曲に編曲する方法について講習します。

【中級コースⅡ】

指揮法Ⅲ－①/②（12月28日/29日）＜崎田俊治＞（ピアノ：安達多香子）

指揮法の基本と応用について、主として練習題（斎藤秀雄著「指揮法教程」）を用いて実習します。

使用楽曲：指揮法教程練習題 No.1、No.2、No.3、No.4、No.7、No.8

編曲法Ⅲ（12月29日）＜田中 賢＞

移調楽器の基礎や不足パートの補い方をはじめとして、校歌の簡易な編曲方法等について、編曲法の基礎とともにわかりやすく講習します。

【入門コース】

入門指揮法①（12月28日）＜野中図洋和＞

指揮とは何か、指揮法の基礎中の基礎について実習します。※必ず指揮棒を持参してください。

入門指揮法②（12月29日）＜野中図洋和＞（ピアノ：利根川正子）

指揮法の基本について練習題（斎藤秀雄著「指揮法教程」）を用いて実習をします。

使用楽曲：指揮法教程練習題 No.1、No.2、No.3、No.4 ※必ず指揮棒を持参してください。

編曲法入門（12月29日）＜杉本幸一＞

いろいろ使えるコードネームの読み方、付け方。

【学生リーダーコース】

学校バンドの運営（12月28日）＜馬場正英＞

学生リーダーとして、バンド運営の現場ではいろいろな悩みに直面します。現場での豊富な経験をもとに、他人には言えない悩みの解決法を伝授します。

パート練習指導法（12月28日）＜馬場正英＞

パート練習を効果的に進めるにはどうすればいいのか。現場での豊富な経験をもとに、そのノウハウを講習します。

移調入門（12月29日）＜井上 学＞

吹奏楽編成で使用する移調楽器について講義するとともに、移調の実習をします。

学生のための指揮法（12月29日）＜井上 学＞

学生指揮者やパートリーダーとして練習を進める上で、最低必要な指揮法について実習します。

※必ず指揮棒を持参してください。

◆ 受講費 ◆ (消費税込み)

【上級コース】 29,400円 (JBA会員 19,950円)

*指揮法Ⅰ及び楽曲指導法の特別実習受講者は1講座につき4,200円加算(定員制)

【中級コースⅠ】 29,400円 (JBA会員 19,950円)

【中級コースⅡ】 29,400円 (JBA会員 19,950円)

【入門コース】 29,400円 (JBA会員 19,950円)

【学生リーダーコース】(大学生) 19,950円 (高校生) 17,850円

*学生であっても、学生リーダーコース以外を受講される場合は、受講するコースの金額になります。

◆ 宿 泊 ◆ (以下参考宿泊施設)

手配は各自でお願いいたします。ゼミナール参加者については下記の割引制度があります。

ホテルメッツ溝ノ口 : (044) 862-0011 JR南武線武蔵溝ノ口・東急田園都市線溝ノ口1分

*ホテルメッツ溝ノ口は、予約時に「JBAゼミナール」とお伝えいただくと、宿泊料が10%割引となります。

川崎第一ホテル溝ノ口 : (044) 877-3333 JR南武線武蔵溝ノ口・東急田園都市線溝ノ口1分

川崎第一ホテル武蔵新城 : (044) 799-2111 JR南武線武蔵新城駅前(武蔵溝ノ口まで3分)

*川崎第一ホテル溝ノ口及び川崎第一ホテル武蔵新城は、予約時に「JBAゼミナール」とお伝えいただくと、1泊につき500円割引となります。

◆ 申込方法 ◆

以下の手順に従って、お申込みください。各コース定員になり次第、申込みを締め切ります。

- 1 別掲の参加申込書に必要事項をご記入の上、JBA事務局宛FAXまたは郵送してください。
- 2 参加申込みをされた方には、JBAより申込受付票及び郵便振替払込取扱票等を送付いたします。
- 3 お手元に届いた郵便振替払込取扱票により、必ず払込書に記載の期日までに郵便局またはゆうちょ銀行で受講費等を払い込んでください。
- 4 期日までに受講費の入金が確認できない場合は、ゼミナールを受講することができませんので、ご注意ください。
- 5 やむを得ずキャンセルされる場合は、JBA事務局へ必ずご連絡ください。キャンセルの場合は、以下のとおりキャンセル料が発生いたしますので、ご了承ください。

期 間	キャンセル料
受講費等お払い込み後から、12月15日(火)17時まで	受講費の10%
12月15日(火)17時から、12月21日(月)17時まで	受講費の50%
12月21日(月)17時以降	受講費の全額

◆ 申込締切 ◆

- 1 参加申込書受付締切は、12月15日(火) 必着とさせていただきます。
(定員に達した場合及び締切を過ぎた場合は、申込を一切受け付けませんので、予めご了承ください。)
- 2 上級コースの指揮法Ⅰ及び楽曲指導法の特別実習につきましても、各定員になり次第締め切ります。

◆ お申込み・お問合せ ◆

社団法人日本吹奏楽指導者協会 (JBA)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-4 千修ビル内

TEL & FAX (03) 5275-5618 (お電話でのお問合せは(月)～(金) 11:00～17:00)